



さまざまな個性的な装飾

音楽を楽しんでもらう店の開業も考えている。「ほかには何かない」と聞かれた客には、焼き肉のカバーも紹介し相乗効果を狙とも期待する。「間もなく象徴空間が開設するが、まずは明日のお客さんに楽しんでもらいたいことが大事」。食育も含めて人と関わり合える、魅力あるまちづくりを進めよと意気込んでいる。

(林 帆南)

## 「現状伝える」が大事

### 空援隊がサイパン調査

室蘭で報告会

旧日本軍の未帰還戦没者の遺骨発掘と慰霊を行っているNPO法人空援隊北海道支部(茂住彰宏支部長)の報告会が18日夜、室蘭市東町の中小企業センターで開催された。7月5、8日にサイパンで執り行った慰霊祭と遺骨発掘調査に参加した隊員2人が、現地の様子と思いを伝えた。写真。

会員約30人が参加。現



地調査と慰霊祭の様様をDVD放映で伝え、現地で活動した大阪支部の岡田裕作さんと北海道支部の内山道さんが報告した。

岡田さんは「洞くつがある所を火炎放射器であぶり、兵を追いつき込んで爆破して生き埋めにした地は観光する場所のすぐ近くにあった」とし「遺骨が必ずある

と分かっても掘れば崩れる。あのままなのかと思うと感情を抑えられず号泣した。見たこと感じたことを友人、知人、家族に膝語りで伝えることが大切」と述べた。

内山さんの祖父はサイパンで戦死した。活動を通じ「母は祖父の血を引いて生まれ、家族の血のつながりを強く感じる。生きる者は死んだ人の思いを継いで生きている。まず私は家族を守り国を守り、会社経営を通して国を豊かにすることを認識して帰国した。意義があった」と語った。空援隊の千葉英也理事長は「現地に行かなければ分からないことは多く、こうして体験を伝えることは重要」と述べた。

(栗島 暁浩)

### ■あすLDを考える会教育講演会

室蘭LDを考える会主催の教育講演会「就労に向けての準備」が20日午後1時半から、室蘭市東町の市中小企業センターで開かれる。定員50人、参加費500円。

「札幌市自閉症者自立支援センターゆい」と「札幌市自閉症・発達障がい支援センターおが」の統括管理者の加藤潔さんが、就労に向けて支援者、親、本人がどのような準備をしておくよいかなどを伝える。

の力」をテーマに講義、生け花の実演も行う。初心者向けの講座は午前10時～正午。経験者向けは午後1時～同3時。入場料2千円(テキスト付き)。問い合わせは池坊室蘭支部の加藤祐子支部長、携帯電話080・1882・4874へ。

■「池坊巡回講座」あす開催 池坊中央研修学院(本部京都、池坊専好学院長)が主催する「池坊巡回講座」が20日、室蘭市輪西町の市民会館で開かれる。今年度は毎年、全国約180カ所で開催。今年度は同学院の研究員、井上太市さんが「花

■あす室蘭でネコの譲渡 保健所に収容されたネコを探すボランティア団体「ニャン友ねっと」が、20日午前10時～午前中央町2のミニマムで開

# 困ったなア どうしよう... イザという時の登別 心強いミカタ!!

電話一本で自宅へ伺い!

地場産薫製・干物 加工品の事なら

ストロブ・ボイラー掃除 部屋等掃除の事なら

ホコリやニオイなど

